

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第1区分

【発行日】平成31年4月11日(2019.4.11)

【公開番号】特開2018-31297(P2018-31297A)

【公開日】平成30年3月1日(2018.3.1)

【年通号数】公開・登録公報2018-008

【出願番号】特願2016-164003(P2016-164003)

【国際特許分類】

F 02 B 29/04 (2006.01)

F 02 M 35/10 (2006.01)

【F I】

F 02 B 29/04 P

F 02 B 29/04 A

F 02 M 35/10 3 0 1 T

F 02 M 35/10 3 1 1 Z

F 02 M 35/10 3 0 1 W

【手続補正書】

【提出日】平成31年2月12日(2019.2.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

過給気が流入する流入部(10)を有する高温側タンク(1)と、
前記高温側タンクを流出して内部を流通する過給気と外部の空気との熱交換によって過給気を冷却するコア部(2)と、

前記コア部において冷却された過給気が外部機器へ向けて流出する流出部(43)を有する低温側タンク(3)と、

前記低温側タンクの底部から前記流出部の内部まで延びるように設けられる水吸い上げ管(44、144、244)と、を備え、

前記低温側タンクは、

部分的に貫通穴(420)が設けられた底板部(42、142)と、前記コア部に連結されている上端部と、前記底板部と前記上端部との間に形成された上室(41)と、を有する樹脂製の第1タンク部(4)と、

上端周縁部(50)が前記第1タンク部に連結された状態で、前記第1タンク部を構成する部品の一部である前記底板部によって前記上室と仕切られて前記上室よりも下方に位置する下室(51)を形成する樹脂製の第2タンク部(5)と、を有し、

前記第1タンク部と前記第2タンク部は、互いに溶着されている結合部(40, 50)を形成する冷却装置。